

# 地震災害に備えよう



平成28年4月14日夜、4月16日深夜に熊本県で震度7を観測する大きな地震が発生しました。その後、大きな地震が断続的に続き、甚大な被害が発生しました。

幸田町においても、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されています。

地震は、「いつ、どこで、どんな規模で」発生するかわかりません。地震に対する備えは日頃から行っていくことが大切です。

大規模地震の発生に備え、いま一度家具などの転倒防止、食料や水の備蓄、災害発生時の行動の確認、建物の耐震性など身の回りの地震対策を点検しましょう。

▲熊本地震による被害の様子（熊本県阿蘇郡西原村小森 大切畑集落）

## ☑家具転倒防止のチェック

いざという時に命を守り、避難の妨げにならないように家具の配置を見直し、家具固定などの対策を心掛けましょう。

- ・避難路をふさがない。
- ・寝室にはできるだけ家具を置かない。
- ・窓やガラスに飛散防止対策をする。
- ・食器棚の扉は、中身が飛び出さないように固定する。
- ・キャスター付家具は、移動防止措置をする。



ホームセンターなどで、いろいろな種類の固定器具も売られています。部屋に合わせて選びましょう。





**！地震発生時の初期行動**

地震が発生したとき、被害を最小限に抑えるには、一人一人があわてずに適切な行動をすることが極めて重要です。そのためにも、皆さんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておきましょう。

**自宅では …**

廊下など家具が比較的少ない場所で身を守りましょう。安全な場所が近くにない場合は、頑丈な机の下にもぐり、脚をしっかりと握りましょう。身を隠す場所がない時は、頭をクッションなどで保護しましょう。安全を確保するために事前に家具の転倒防止やガラスの飛散防止を心がけましょう。



**街中では …**

上からの落下物やブロック塀、自動販売機など転倒物に気をつけましょう。信号が止まっていることも想定されるので、行き交う車にも注意しましょう。安全な建物の中に身を寄せましょう。垂れ下がった電線も危険です。地下街では、出口に人が殺到しパニックになる恐れがありますが、60mごとに出口が設置されているので、冷静に判断し最寄りの混み合っていない出口を探しましょう。



**車では …**

ハザードランプで合図しながらゆっくり減速して、道路端に停車します。スペースがあれば移動させ、緊急車両が通行しやすいようにしましょう。車のラジオなどで情報を収集し、車を離れるときは、エンジンキーは付けたまま車検証を持って離れましょう。高速道路上では、他の車に注意して非常口やICから避難しましょう。



**電車では …**

一旦停止時に手すりやつり革につかまり、転ばないようにしましょう。ホームでは、転落しないようホームの中央に移動し、案内表示板などの落下物に注意しましょう。



**山では …**

崖や狭い登山道から滑落しないよう、しゃがむ又は木にしがみついて揺れがおさまるまで待ちます。山崩れや落石に注意しながら道に迷わないように下山しましょう。



**海では …**

揺れの大きさに関わらず高いところへ避難しましょう。出かける前にいざという時に逃げられる場所を決めておきましょう。津波は繰り返し押し寄せるので、警報が解除されるまで高いところで待ちましょう。



**シェイクアウト**

シェイクアウト訓練は、1分間地震から身を守る安全行動1-2-3を実施する防災訓練です。

しせいをひくく	あたまをまもり	じっとする
1 	2 	3 

**津波避難の三原則**

- ① 想定にとらわれるな  
ハザードマップで安全とされている地域でも危険になることもあります。
- ② 最善をつくせ  
「もう大丈夫」と思いこまず、状況に応じて安全を目指しましょう。
- ③ 率先避難者たれ  
まず自分から行動に移しましょう。ほかの人に惑わされないようにしましょう。

**★緊急地震速報を防災行政無線で流します。**

6月23日(木)午前10時15分ごろに緊急地震速報を防災行政無線で流します。テスト放送となりますので、お間違えのないようにしていただくとともに、シェイクアウト訓練を是非実践してみてください。

問合せ 防災安全課 安全対策グループ (内線 371)

# 住まいの耐震化を支援します

**除去工事に対する補助を新設しました。  
倒壊の恐れがある住宅を除去し、安全なまちをつくりましょう。**

倒壊の恐れのある大きい旧耐震基準の木造住宅を除去する工事に対する補助メニューを平成28年度から新設しました。

## 除却工事費の補助を受けるには？

### ◎耐震診断で住宅の評定を受けましょう！

木造住宅の倒壊などの防止や安全を確保し地震に強い安全なまちづくりの推進を図るため、町では無料（\*）で耐震診断を実施しています。

\* 在来軸組構法または伝統構法で、昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の木造住宅で就寝する部屋があるものが対象です。



### ①建て替えたい！まずは更地にして活用したい！ → 除却費を補助します。

倒壊の恐れのある大きい木造住宅を全て除却する工事費に最大30万円の補助を実施しています。

\* 町の無料耐震診断を行い、判定値が0.4以下と判定された木造住宅を全て除却する必要があります。

## 除却以外の補助は？

### ②愛着のある家をきれいにして住み続けたい！ → 耐震改修費を補助します。

木造住宅の耐震改修工事費に最大で120万円の補助を実施しています。

### ③まとめて大きな金額を出すのは難しい場合は、段階的な耐震改修工事に補助をします。

木造住宅の段階的な耐震改修工事費に最大で60万円の補助を実施しています。

### ④いざという時に逃げ込める部屋が欲しい！ → 耐震シェルターの整備に補助をします。

木造住宅に耐震シェルターを整備する場合最大で30万円の補助を実施しています。

### ⑤何から手を付けようか迷っている or わからない！ → 建築士を派遣し相談に乗ります。

過去の大震災では、多くの尊い命が奪われました。このうち約9割は、住宅・建築物の倒壊によるものです。幸田町では無料建築相談、無料耐震診断、耐震改修工事、除却工事などの各種補助を行っています。お気軽にご相談ください。

問合せ 都市計画課 計画整備グループ（内線221）